



ハン・ボヨン弁理士はLee International IP & Lawにて電子材料、半導体、通信、回路などの分野における国内外の特許出願、中間事件及び拒絶決定不服審判などを担当しています。

2014年に弁理士資格を取得後、特許法人KOREANA(2015~2021)で電子部弁理士として、電子材料、半導体、通信、ディスプレイ回路などの分野の出願及び登録業務、中間事件に対する意見書及び補正書の作成、拒絶決定不服審判に関する業務を担当しました。

電子材料、半導体、通信、ディスプレイに関連した特許事件に対し豊富な経験を有しています。特に、特許審判院において外国のIT企業を代理して特許拒絶事件の審判に従事した経験も数多くあります。

ハン・ボヨン弁理士はソウル大学材料工学部(B.S., 2015)を卒業しました。流暢な英語と日本語で特許実務処理が可能です。現在、大韓弁理士会会員です。

Practice Area

- 電子材料、半導体、通信、ディスプレイ、コンピュータネットワーク分野の特許出願、審判及び先行技術調査業務

Experience

- 特許法人KOREANA (2015~2021)
- Lee International IP & Law Group (2021~現在)

Education

- ソウル大学材料工学部 (学士, 2015)

Qualifications

- 弁理士 - 大韓民国 (2014)

Membership

- 大韓弁理士会 (KPAA)

Etc

- 言語 : 韓国語、日本語、英語

Trusted Partner for Your Global IP Needs

